

「第21回電撃大賞」応募総数速報

小説大賞、イラスト大賞、コミック大賞の3部門で

応募総数 6,231作品

第22回応募受付も開始！

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、ブランドカンパニー長:塚田正晃、以下アスキー・メディアワークス)が、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は、4月10日に第21回の小説およびイラスト部門の応募締め切り、5月30日にコミック部門の応募締め切りとなり、今回も多数の作品が寄せられました。この度、応募総数の集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

電撃大賞は、電撃小説大賞(小説部門)、電撃イラスト大賞(イラスト部門)、電撃コミック大賞(コミック部門)において、ジャンルを問わず作品を募集しております。特に電撃小説大賞は、小説新人賞としては国内最大規模の応募数を誇っております。今回の第21回では、コミック部門として新設した電撃コミック大賞が加わり、電撃大賞全体の応募総数は6,231作品となりました。

「第21回電撃大賞」応募総数 6,231作品

【電撃小説大賞】	5,055作品
【電撃イラスト大賞】	753作品
【電撃コミック大賞】	423作品

応募作品は現在選考中で、電撃小説大賞・電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞の1次選考通過作品は7月10日以降に電撃大賞公式サイトおよび電撃・アスキーの各誌にて発表いたします。その後、2次～4次選考(電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞は～3次選考)、最終選考を経て、受賞作品を決定いたします。受賞作品の発表は、10月に『電撃文庫MAGAZINE』誌上と電撃のコミック各誌および電撃大賞公式サイトにて行う予定です。なお、電撃小説大賞・電撃イラスト大賞・電撃コミック大賞の1次選考以上の通過者には、編集部より選評をお送りいたします。

アスキー・メディアワークスでは、電撃小説大賞において入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、電撃文庫、メディアワークス文庫などで書籍化しており、これまで数多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。電撃イラスト大賞受賞者からも人気イラストレーターが多数誕生し、カバーイラストなどで活躍しております。電撃コミック大賞も、前身となるコミック新人賞「電撃コミックグランプリ」受賞者から多くのコミック作家が誕生しており、電撃のコミック各誌で活躍しております。今後も、本大賞が新しい時代のエンターテイナーの登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

また、本日6月10日より、第22回の作品募集を開始いたしました。締め切りは2015年4月10日を予定しております。

■「第22回電撃大賞」主な応募要項

●応募ジャンル:

電撃小説大賞(小説部門) / 電撃イラスト大賞(イラスト部門) / 電撃コミック大賞(コミック部門)

●賞(小説・イラスト・コミック部門共通):

大賞=正賞+副賞 300万円 / 金賞=正賞+副賞 100万円 / 銀賞=正賞+副賞 50万円

<小説部門のみ>

メディアワークス文庫賞=正賞+副賞 100万円 / 電撃文庫MAGAZINE賞=正賞+副賞 30万円

●最終締め切り: 2015年4月10日(当日消印有効)

●選考方法:

締め切り後、小説部門は1次~4次、イラスト・コミック部門は1~3次の選考を行い、最終候補作を選出。
2015年8~9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容:オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

選考委員(敬称略):

高畑京一郎(作家)、時雨沢恵一(作家)、佐藤竜雄(アニメーション演出家)、荒木美也子(アシミック・エース 企画製作事業部 プロデューサー)、鈴木一智(アスキー・メディアワークス副ブランドカンパニー長 第2編集局 統括編集長)、徳田直巳(電撃文庫編集長)、佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容: 未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

もしくは「電撃大賞」公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募

選考委員(敬称略):

天野喜孝(イラストレーター)、出渕 裕(デザイナー、イラストレーター、アニメーション監督)、衣谷 遊(漫画家)、緒方剛志(イラストレーター)、いとうのいぢ(イラストレーター)、三木一馬(電撃文庫MAGAZINE編集長)、和田 敦(電撃文庫プロデュース室 室長)

【電撃コミック大賞】(コミック部門) ※第21回より新設

募集内容:

◆オリジナルコミック作品

オリジナルのコミック作品。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

◆コミカライズ作品

電撃文庫・メディアワークス文庫を課題作品としてコミック化した作品

◆コミック原作作品

未発表のオリジナル作品の原作。ネーム(絵コンテ)またはテキストによる応募

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

もしくは「電撃大賞」公式サイト掲載の応募フォームよりウェブ応募
※コミック原作作品の応募については郵送のみの受付になります。

選考委員(敬称略):

大河内一樓(アニメーション脚本家)、高河ゆん(漫画家)、綱島志朗(漫画家)、吉積 信(株式会社バンダイナムコゲームス『テイルズ オブ』シリーズ 統括プロデューサー)、鈴木一智(アスキー・メディアワークス副ブランドカンパニー長 第2編集局 統括編集長)、梅澤 淳(アスキー・メディアワークス第1編集局 担当局長)

●電撃大賞公式サイト: <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

<ご参考>

■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新入登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著／上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著／川上稔・第3回金賞)、『狼と香辛料』(著／支倉凍砂・第12回銀賞)、『神様のメモ帳』(著／杉井光・第12回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著／川原礫・第15回大賞)、『ロウきゅーぶ!』(著／蒼山サグ・第15回銀賞)、『はたらく魔王さま!』(著／和ヶ原聡司・第17回銀賞)などの人気作品が生まれてきました。2014年度は『ソードアート・オンライン』(著／川原礫)が7月よりTVアニメ第2期放送が決定し、また『デュラララ!!』(著／成田良悟・第9回金賞)のTVアニメ新シリーズの制作も決定しており、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著／有川浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、電撃文庫『ご主人様は山猫姫』(著／鷹見一幸、イラスト／春日歩・第15回選考委員奨励賞)、『インテリビレッジの座敷童』(著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞)、メディアワークス文庫『心理コンサルタントオ希と心の迷宮』(著／似鳥航一、イラスト／三村勇貴(受賞時ペンネーム hakus)・第18回大賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色箱・第20回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は第21回から新設された部門です。新たな個性と豊かな才能を持ったコミッククリエイター募集の間口を広げ、小説とコミックの連動をより強固なものにすることを目指しております。『マブラヴ オルタネイティヴ』(蒔島 梓)、『ブラック・ブレット』(もりのほん)、『ふつつかな父娘ではあります』(長神)など、本部門の前身となった電撃のコミック新人賞(電撃コミックグランプリ)から誕生したコミック作家も多数活躍しております。

●電撃大賞公式サイト: <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、2013年に20周年を迎えた文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。劇場映画も公開された『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,500万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同785万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同380万部)、『はたらく魔王さま!』(同190万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2014年4月より、『魔法科高校の劣等生』(シリーズ累計530万部)、『ブラック・ブレット』(同95万部)のTVアニメが放送開始、7月より『ソードアート・オンライン』(同920万部)第2期のTVアニメが放送開始予定、さらに『デュラララ!!』(同485万部)TVアニメ新シリーズの制作も決定しています。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

●「電撃文庫」公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/>

■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊「電撃文庫ファンのための最強エンターテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎月付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

●「電撃文庫MAGAZINE」公式サイト: <http://dengekibunko.dengeki.com/magazine/>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊の、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計550万部を突破した『ビブリア古書堂の事件手帖』（三上延）のほか、『0能者ミナト』（葉山透）、『探偵・日暮旅人』シリーズ（山口幸三郎）、『ノーブルチルドレン』シリーズ（綾崎隼）などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。

●「メディアワークス文庫」公式サイト：<http://mwbunko.com/>

■電撃ブランドのコミックについて

電撃ブランドでは、今年誕生20周年を迎えた最強コミックマガジン『月刊コミック電撃大王』（毎月27日発売）を中心に、4コマ&ギャグ専門の『コミック電撃だいおうじ』（毎月27日頃発売）、ゲーム・コミック誌『電撃マオウ』（毎月27日発売）、女性向けの『シルフ』（毎月22日発売）など、複数のコミック誌を展開しています。「電撃コミック大賞」の前身「電撃コミックグランプリ」やコミック各誌が行っている新人賞の受賞者は、オリジナル作品やゲーム・アニメなどのコミカライズ作品を手掛け、「電撃コミックス」（毎月27日発売）、「電撃コミックスNEXT」（毎月10日・27日発売）、「電撃コミックスEX」（毎月27日発売）、「シルフコミックス」（毎月22日発売）などのコミックスレーベルから多数発売されています。

●電撃コミックWEB：<http://dc.dengeki.com/>

■アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーとは

アスキー・メディアワークスなど事業会社8社が、KADOKAWA合併後もそれぞれのブランドのもとで自由に事業を展開、発展させていくための新しい組織概念が『ブランドカンパニー』です。

アスキー・メディアワークス ブランドカンパニーは、「電撃」「アスキー」「魔法のいらんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト：<http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー 公式サイト：<http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス ブランドカンパニー
事業推進局

TEL:03-5216-8123 FAX:03-5216-8124 E-mail:amw-pr@ml.kadokawa.jp